



■チーム名

大阪大学 a-tune

■チーム紹介

大阪大学 2025 年日本国際博覧会推進委員会学生部会に所属する学生団体。音楽を通じた国際交流を企画し、2025 年大阪・関西万博で世界中の人々と音楽交流イベントを開催することを目標にしている。

■私達が目指す未来の地球(実現したい内容)

各個人が、自分とは異なる相手の立場や背景を尊重できる社会を、私たちは「UNITY」と定義し、これを活動理念として掲げている。これを実現することは、SDGs の目標 17 の「パートナーシップで目標を達成しよう」の目標達成に貢献できると考える。また、これを達成するということは、ニューノーマルに適應できない企業や人々に助け合うための機会を与えることであり、そのきっかけを a-tune が提供したいと考えている。

■どのように実現するか

「UNITY」の実現のためには、他者の背景や価値観などを知り、そのような機会を人々が平等に持つことが必要である。そこで、2025 年大阪・関西万博において、「e-Symphony～100 カ国の学生によるオンラインオーケストラ～」を開催する。世界中の人が「音楽」という共通の交流ツールを持つことで、言語の違いによる交流のハードルを下げ、インターネットによって、距離の問題も解決する。また、演奏には誰でも演奏できる ParoTone(パルトーン)を導入することにより、すべての人を受け入れられるようにする。

■実現した際の効果

日本の SDGs 達成状況として、目標17は「深刻な課題がある」と位置付けられているが、私たちは「UNITY」の実現でこの状況を打開できると考える。学生が協力し合い、大阪・関西万博で披露することで他の世代へのアピールになり、また、私たちが創出した繋がりや経験は今後の社会課題の解決の土台となるだろう。

以上